

# よさのうみ通信

令和5年度  
No.2

(TEL) 0772-46-2770 (FAX) 0772-46-2771  
(H P) <http://www.kyoto-be.ne.jp/yosanoumi-s>

## 教育目標

目指す学校像 『地域で光り、地域を照らす』

教育目標 『自分で考え、人と結び、たくましく、豊かに生きる子どもたちを育てる』

- ・命を大切にし、健康に生きる力をつける
- ・基礎学力や社会性を身につけ、自立し社会参加する力をつける
- ・自分の思いを発信し、主体的に生きる力をつける
- ・人とのつながりの中で、互いの良さに気づき、豊かな心で生きる力をつける

本校の子どもたちは、地域の中で地域の方たちと触れ合い、関わりあいながら生活しています。地域の中で「自分は幸せに暮らしている。」と実感できるよう「自立と社会参加」の力を小学部段階から意識した教育を実施します。

令和4年度から3年間、「12年間を見通した地域社会とつながりあう教育実践づくり」を研究テーマとしています。活動の場を学校から地域に広げ、地域社会とのつながり、地域の方々との協働を大切にした教育活動を進めます。どうか皆様、子どもたちの活動にお力添えくださいますようお願いいたします。

## 入学式

4月11日（火）新たな門出を祝うような春の光の中、与謝の海支援学校入学式を挙行之、小学部に8名、中学部に6名、高等部に18名の児童生徒を迎え入れました。

新入生は、新しい友だち、新しい先生との出会いに緊張している様子も見られましたが、大きな拍手の中、会場に堂々と入場し、新入生呼名では、自分に合った方法で一人一人しっかりと返事をする事ができました。また、在校生代表児童生徒から、新入生に歓迎や励ましの言葉を優しく伝えたり、新入生代表が力強く決意の言葉を伝えたりするなど、新入生・在校生ともに、令和5年度の始まりに期待と意欲をもってスタートできた入学式となりました。



# 丹後地域教育支援センター よさのうみ

丹後地域教育支援センターよさのうみは、丹後地域における特別支援学校として特別支援教育のセンター的機能を発揮する地域支援センターです。就学前の教育等機関や通常学校に在籍する、幼児・児童生徒の日常生活の困難さや学びづらさについて相談支援を行っています。丹後地域における相談の特徴は、各市町の保健師や通級指導教室担当、OTなどの専門家と連携をしながら巡回相談を行っているところです。

一人一人に寄り添いながら、関係機関との連携を図り、乳幼児期から社会参加まで切れ目ない支援をつなげていけるよう取り組んでいきます。丹後地域教育支援センターよさのうみの活動に御理解と御協力いただきますようお願いいたします。

## 相談支援内容

- 教育相談（巡回相談、来校相談、電話相談等）  
～障害や発達について困っていること、悩んでいること～
- 研修会等への講師の派遣  
※理解教育の申込は8月末までをお願いします。
- 研修講座の開催
- 教材に関する相談、教具の貸し出し
- 特別支援教育に関する情報提供
- \* 校外外の専門家が相談支援チームを組んで対応します。



## 教育相談窓口

- 月曜日～金曜日  
(学校休業日を除く)
- 受付時間  
8時30分から17時まで
- 連絡先  
電話:0772-46-2770  
FAX:0772-46-2771

## 高等部～進路状況～

昨年度本校を卒業した卒業生13名は、それぞれの場所で新たなスタートを切りました。事業所や会社を訪問すると「楽しく過ごしています。」や「丹海バスを使って通所をしています。」また「仕事を頑張っています。」とうれしい報告を受けています。



### ～令和4年度 卒業生の進路先～

- マ・ルート（生活介護）、峰山共同作業所（就労継続支援B型）
- 夢織りの郷つむぎ（生活介護）、ワークセンター花音（就労継続支援B型）
- 四つ葉ハウス（生活介護）、ろむ・きらり（自立訓練）、すまいる（就労継続支援B型）
- 株式会社スミレ（就労継続支援A型）、つなぐ（就労継続支援A型）
- 京都府立医科大学附属北部医療センター（就職：調理補助）
- 山崎工業株式会社（就職：土木建設業）
- 丹後テクスタイル株式会社（就職：製造業）

## 5・6月の予定

行事等は変更する場合があります。

5月 1日(月)	振替休業日	6月 5日(月)	あそ子ども交流会
12日(金)	田植え	16日(金)	橋立中学校との交流会
16日(火)	田植え予備日 個人懇談会	13日(火)	授業参観
17日(水)	個人懇談会	23日(金)	オープンスクール
24日(水)～26日(金)	高等部2年生修学旅行	30日(金)	七夕音楽祭